

あじさいネット OFF LINE 通信

2019.10
Vol. 32

Regional Health Information Network



雲仙地獄（雲仙市）



会員様の声	情報閲覧施設 おおの乳腺・甲状腺クリニック 大野 毅 先生	p.2
会員様の声	情報閲覧施設 貝通丸歯科 貝通丸 剛 先生	p.3
会員様の声	情報提供病院 長崎医療センター 加藤 丈晴 先生	p.4
お役立ち	Windows 7 サポート終了に伴うWindows10への更新について	p.5
お役立ち	情報提供病院 連絡先一覧	p.6-7
機能紹介	【医療関連ビデオ配信】コンテンツ紹介	p.8-9
ご案内	● あじさいネットポータル画面のレイアウトと機能を紹介／入会のご案内 p.10-11 ● あじさいネットからのお知らせ／あじさいな人々／編集後記 p.12	

現在の運用状況

- 患者登録数： 96,182 名
- 会員数： 1,444 名
- 情報閲覧施設数： 355 施設
- 情報提供病院数： 37 施設

(令和元年9月30日現在)

賛助会員

- ◆ 株式会社ホギメディカル 福岡営業所
- ◆ 日本電気株式会社 医療ソリューション事業部
- ◆ 株式会社LSIメディアンス
- ◆ 富士通株式会社 長崎支店
- ◆ 株式会社NTTデータ中国
- ◆ オフィスメーション株式会社
- ◆ 株式会社ディーソールNSP
- ◆ PHC株式会社



特定非営利活動法人
長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会（あじさいネット）

事務局：〒852-8532 長崎県長崎市茂里町3番27号（長崎県医師会内）
TEL. 095-844-1111 FAX. 095-844-1110 Eメール：aj-na@nagasaki.med.or.jp

あじさいネットを使い、 患者さんに“安心”を届けられるように

おおの つよし

おおの乳腺・甲状腺クリニック 院長 大野 毅 先生



平成30年
あじさいネット
入会

**外科の先輩が教えてくれた
あじさいネットの存在**

あじさいネットのことをはじめにお聞きしたのは、外科の先輩である奥平定之先生からでした。高次機能病棟のデータ・記録が参照できるので、日常の診療でも重宝すると教えてもらいました。

乳腺外科、内分泌内科・内分泌外科のクリニックとして開業させていただき、日常臨床のなかで、高次機能病棟とクリニックの関わりについて、自分なりに考えていたつもりでしたが、実はそれは予想以上でした。それまでは、クリニックで経過をみるのが難しくなり、手術などの大きな治療が必要な時は、時期を逸せず病院にご紹介しよう、ただ単純にそう思っていました。ところが、手術が必要かどうかを判断するすべが持ち合わせていないことに気づきました。手術が必要かどうか

かを判断するには、今までの状況がどのようなものであったのかを知ることがとても重要でした。例えば、大きく腫れた甲状腺腫をお持ちの方で、今までの経過を、患者さんから教えてもらえないのですが「判断するのに必要な情報が乏しい」といった場合や、乳がんの術後で、さらに治療を希望されたので「患者さんの病理検査の詳細から判断したい」場合などがあります。

これからのクリニックは、過去と今の状況を総合して患者さんに説明を行い、治療への理解を得ることができてから、病院に患者さんを紹介すること、目指すべきではないかと感じておりました。

まさにそのように感じていた時に、再度、奥平先生より新規入会のお知らせをいただき、すみやかにあじさいネットに参加させていただきました。

あじさいネットの 様々な活用と その利便性

入会してからは過去のデータ・記録などを参考として、患者さんの治療方針の決定の手助けや、ささやかな指導に役立てています。普段ご多忙な高次機能病棟の先生方を煩わせることなく、ご迷惑にならないように、クリニックからも患者さんに対して安心を届けられるようにあじさいネットを利用していただきます。

また、過去の状況のみならず、リアルタイムな情報把握を希望する時もあります。具体的には、当クリニックの患者さんで手術の時には高次機能病棟にご

紹介をさしあげていますが、その手術が施行された後は、日々の経過が気になります。そのような時に患者さんの様子についてあじさいネットを拝見して安堵しています。いつもお世話になっております病院の先生方にもこの場をお借りいたしました御礼申し上げます。きつと同じ気持ちでおられる先生方も多いのではないのでしょうか。

今後益々、有効に利用 する為の情報共有として

インターネット経由のあじさいネットですが、使用するにあたり事務局の方や、先輩の先生方よりとても親身になってもらえますので、利用しているうちにだんだんと使用感としてのストレスが無くなってきました。当クリニックは電子カルテなのですが、モニターが4台あり、さらにあじさい用のノートパソコンを入れると、とても机の上のスペースが足りない状況となりましたので、一台のモニターを拡張して使用しています。あじさいネット画面も拡張モニターで映しますが、当初は画面がせまくてとても使いにくいものでした。そこへ奥平先生がわざわざおいでいただきました。事務局・オフィスメーションさんにお取り計らいしていただき、拡張画面をメインモニターにすることでとても使用感がよくなりました。事務局や先輩の先生方がいろいろとコツをご存知だと思えますので、使用感がよくない時にはご遠慮なく相談しても大丈夫だと思えますが、いかがでしょうか。

おおの乳腺・甲状腺クリニック TEL. 095-824-1081 FAX. 095-824-1082 E-mail: tysoono@ohno-clinic.info

《賛助会員様広告欄》

私達はグループ一丸となって、長崎力を最大限活用し、企業理念の実現を目指します。

臨床検査向けシステムの開発において、最適で最高の
システムをお客様にご提供いたします



D-solution ディーソールグループ

株式会社ディーソールNSP

代表取締役社長 今村 勇雄

〒850-0057 長崎県長崎市大黒町 11-8 長崎東京生命館7階 Tel: 095-821-4361 Fax: 095-821-4362

日々の診療で活躍する あじさいネット

かいつまる つよし

貝通丸歯科 院長 貝通丸 剛 先生



平成29年
あじさいネット
入会

あじさいネットが
兼ね揃える
特殊で有用な機能

一昨年11月にあじさいネットに加入して、約2年が経過しようとしています。今では、日々の診療であじさいネットの医療情報を活用しています。

加入のきっかけは、訪問歯科診療での医療情報活用でした。口腔に急性症状を発症している在宅・施設入所の患者さんから急な訪問診療依頼があった場合、通常、主治医への病状照会などを行ってからの対応となるため、どうしても時間的なロスが生じていました。「もっとスピーディーに患者さんの医療情報を確認できれば…」そう思っている時に参加したあじさいネットの運用講習会でご説明いただいた

のが、高校で先輩の松本武浩先生でした。講習会終了時点では「加入しない」という選択肢は当然なくなっており、加入へのスムーズな道筋を作っていたいただいた松本先生に心から感謝しております。(笑)

実際あじさいネットに加入してみると、院内の診療で活用する機会が多いことに気づきます。たとえば、初診で来院された患者さんの場合、最初に全身状態や内科的疾患を把握しますが、あじさいネット加盟病院(情報提供病院)に通院中の方であれば、内科的狀況をその場で確認することが可能で、治療計画がスムーズに立案できます。

また、写真を添付できることもあじさいネットの大きな特徴です。関節リウマチでB P 剤を服用している患者さんが、義歯性潰瘍から腐骨を形成しB R O N J 発症を疑われたケースがありました。おそらく、内科主治医が把握しづらいであろう口腔内状況の変化について、あじさいネットのノート機能を使って、口腔内写真を添付しながら適宜連絡することにより、今までにない細やかな連携をとることができました。

医科と歯科間の連携を
あじさいネットが繋ぐ

最近注目しているのは、糖尿病患者の治療における医科歯科連携への活用です。糖尿病と歯周病が相互に影響を及ぼし

合うことは広く知られているところですが、数か月前、情報提供病院で糖尿病治療を受けている患者さんが、主治医の紹介状を持って来院されました。重度の歯周炎があり、運動療法・食事指導と同時進行で歯周病治療を行うこととなりました。歯周病初期治療の進行に合わせて、あじさいネットで糖尿病の検査値を確認すると、H b A 1 c の値が大きく改善傾向となっており、患者さんの継続的な歯周病管理のモチベーションアップに繋がっています。

これからの更なる
発展に期待を込めて

最後に、これからのあじさいネットに期待することは、動画添付機能の充実です。今後の地域包括ケアシステムを考える場合、利用者のQ O L を多職種協働でいかに維持していくかが重要となりますが、動作(機能)は、当然のことながら静止画では記録できず、文字での表現にも向きません。その時点での身体的状況を動画で共有すれば、以前の状態との比較も可能で、動作(機能)の低下や回復の程度を視覚的にとらえることができます。さらにケアの様子やトレーニング方法を動画で共有することができれば、均質なサービス提供も可能になるでしょう。あじさいネットをプラットフォームとした、さらなる展開を期待しています。

貝通丸歯科 TEL. 095-823-6480 FAX. 095-821-8118 E-mail: kai2maru@remus.dti.ne.jp

《賛助会員様広告欄》

ともに奏で、ともに創る。私たちの未来。

私たちは世界中の人びとと協奏しながら、
先進のICTで、明るく希望に満ちた社会を実現していきます。

Orchestrating a brighter world

あじさいネットのTV会議で、 移植医療の連携を行う

かとう たけはる

長崎医療センター 血液内科 加藤 丈晴 先生



平成30年
あじさいネット
入会

あじさいネットへの 入会のきっかけ

あじさいネットに入会したきっかけは、2018年に長崎医療センターに赴任後、同年4月1日の移植施設認定基準変更により、長崎医療センターにおいては臍帯血移植を含む「非血縁間」での造血幹細胞移植を行えなくなった為、非血縁同種移植は、主に長崎大学病院血液内科に依頼することになり、大学病院との連携が必要となったからです。それから2018年7月より、あじさいネットを介した長崎大学病院とのTV会議カンファランスが始まりました。

あじさいネットを 利用することの便利さと TV会議システムの 活用状況

同種造血幹細胞移植は、大量の抗がん剤で腫瘍細胞と

もに、骨髄細胞を空っぽにし、ドナーの方から採取した造血幹細胞を輸注(移植)した後、ドナーの造血、リンパ球によって免疫的に腫瘍細胞を抑える治療です。そのような強力な化学療法であるため、患者さんの強い治療意思、合併症の評価、ドナーの選定・健康状態などを十分に見極めた上で計画し、適切なタイミングで移植を行うことが求められます。

移植適応の可能性がある患者さんがいれば、化学療法開始まもない時期に、あじさいネットのTV会議を開催します。患者さんから当院用と大学病院用の2つの同意が確認できれば、あじさいネットの利用が可能になります。TV会議では、大学病院と医療センターの会議室の映像だけでなく、それぞれの病院の電子カルテも同時に閲覧しながらカンファランスを行うことができ、移植候補症例に関しての診断、検体検査、画像検査などを供覧しながら治療について十分に議論することができま

す。カンファランスで追加検査が必要と判断された患者さんの場合、大学病院に転院する前に検査を行うことができ、転院後スムーズに治療に移行できます。また、大学病院での移植治療後は、再度、医療センターに転院し、免疫反応(移植片対宿主病)が強く生

じないかどうか確認を行い、自宅への退院準備を行うという流れになっており、治療の検討段階から退院まで、両施設の連携が不可欠な治療となっておりま

す。このように、あじさいネットのTV会議システムを利用することで、紹介状のみでは難しい両施設の医師間の意思疎通を可能にし、お互いの施設で齟齬が生じず、患者さんの治療を連携して行うことが可能となりました。TV会議開催当初は、システムの動作に慣れず、起動・供覧画面を出すのに苦労しましたが、当院の総合情報センターの方がサポートしてくださり、すぐに慣れることができました。また、セキュリティが担保されていますので、情報管理の面でも安心です。

患者さんにも 治療の選択肢が広がる

移植治療を控えている患者さんは多く、今後も、あじさいネットを利用させていただく機会が増えると思います。また、治験等の情報なども大学病院と連携しやすくなった為、今までは施設内で可能な治療しか行うことができなかった患者さんにも治療の選択肢が広がる可能性があり、それぞれの患者さんに最適な医療を提供できるよう活用していきたいと思

長崎医療センター TEL. 0120-731-062 FAX. 0120-731-063 E-mail: kato.takeharu.uy@mail.hosp.go.jp

《賛助会員様広告欄》

HOGY®

一步先の手術室環境づくりをお手伝いします。

ホギメディカルでは、不織布・キット製品など感染対策製品および理想的な病院経営を総合的にサポートする手術管理システムをご提供しております。
国内最大級の生産・滅菌システムと全国25箇所の営業所ネットワークによって安定的な製品提供ならびにお客様サポートで「安心」をお届けしております。

株式会社 **ホギメディカル**

本社：東京都港区赤坂2-7-7 TEL:03-6229-1300 FAX:03-6229-1344



～ 重要なお知らせ ～

Windows 7サポート終了に伴う Windows 10への更新について

2020年1月14日にて、マイクロソフト社製のOSであるWindows 7のサポート(※)が**完全終了**致します。
(※マイクロソフト社製のOSであるWindows 7のサポートとは、Windows 7等のマイクロソフト社製のOS搭載パソコンを使用するうえで、より快適に利用できるよう、最新のセキュリティや仕様変更、新しい機能の追加などに必要となる更新プログラムが、マイクロソフト社から随時提供される事をいいます。)

サポートが終了したまま、Windows 7を使用すると、**セキュリティ対策が非常に困難になります。**
あじさいネットは、堅牢なセキュリティを担保したネットワークを前提に構築されています。つきましては、ご利用頂く会員の皆様が、安心してあじさいネットをお使い頂けるようにWindows 7をご利用の会員様は、**是非サポート終了期日までにWindows 10への更新をお願いします。**

なお、あじさいネットのサービスは、Windows 10の対応は全て完了しております。
(但し、インターネットエクスプローラ(IE)のみとなり、Windows 10標準ブラウザのMicrosoft Edgeでの対応は未定です。)

端末を交換する際は、あじさいネット事務局までご連絡をお願い申し上げます。あじさいネット接続ツールの再設定が必要となりますので、(株)NTTフィールドテクノ九州が対応に伺います。
※設定費用(¥5,000(税抜))が別途必要になりますので、ご了承ください。



ご不明な点がございましたら、あじさいネット事務局(TEL:095-844-1111) もしくは
あじさいネット拡充プロジェクト室(TEL:095-894-9655)までご連絡ください。

《賛助会員様広告欄》

「つなぐ医療」から、
「支える医療」へ。



shaping tomorrow with you
社会とお客様の豊かな未来のために

FUJITSU

富士通は、医療の未来をカタチにしていきます。

地域医療ネットワークの整備が進むなか、富士通は、地域と住民を「支える医療」にいち早く着手。
災害時の事業継続、ビッグデータによる個別化医療、創薬の加速化をサポートします。

HumanBridge EHRソリューション

製品・サービスについてのお問い合わせは
富士通コンタクトライン (総合窓口) 0120-933-200 (受付時間 9:00~17:30 土・日・祝日・年末年始を除く)
<http://jp.fujitsu.com/solutions/medical/products/humanbridge/>



あじさいネット説明同意書の送付先一覧

AJISAI NET

見やすいところに貼ってご利用いただくと便利です

(2019年9月現在：情報提供病院 37 施設)

	医療機関名・受付時間 (日曜・祝日は全施設受付なし)	FAX 番号	電話番号
県央・佐賀・島原	国立病院機構 長崎医療センター 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-731-063	0120-731-062
	市立大村市民病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-378-375	0957-52-1800
	国立病院機構 長崎川棚医療センター 地域医療支援センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-82-2970	0956-82-3121
	諫早総合病院 医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-1388-35	0957-22-1380
	貞松病院 地域医療連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-54-1165	0957-54-1161
	愛野記念病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:30 ※ 第2土曜休)	0957-36-0731	0957-36-3950
	諫早記念病院 医療連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-22-2903	0957-22-0370
	日赤長崎原爆諫早病院 医療連携室 (平日 8:30-16:30 土 受付なし)	0957-43-2870	0957-43-2111
	南野病院 地域医療連携室 (平日 9:30-16:30 土 受付なし)	0957-54-8752	0957-47-5200
	宮崎病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0957-25-7053	0957-25-4800
	国立病院機構 嬉野医療センター 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-473-489	0954-43-1213
	長崎県島原病院 地域医療支援センター (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-63-6544	0957-63-1145
五島・壱岐・対馬	長崎県上五島病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0959-52-8150	0959-52-3000
	長崎県五島中央病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0959-75-0657	0959-72-3181
	長崎県壱岐病院 地域包括健康増進センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0920-47-1136	0920-47-1135
	光武内科循環器科病院 地域連携課 (平日 9:00-16:30 土 受付なし)	0920-48-1655	0920-47-0023
	長崎県対馬病院 地域連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-765-191	0920-54-7172
県北	佐世保共済病院 医療連携室 (平日 8:30-17:30 土 受付なし)	0120-12-2067	0956-22-5136
	長崎労災病院 地域医療連携室 (平日 8:15-17:00 土 受付なし)	0120-666-437	0956-49-2191

《賛助会員様広告欄》

ヘルスケアの未来を変えていく。



株式会社LSIメディエンス

臨床検査 / 健康診断サポート / 診断薬・機器 / 創業支援 / 環境リスク評価 / 食の安全サポート / ドーピング検査

〒101-8517 東京都千代田区内神田一丁目13番4号





あじさいネット説明同意書の送付先一覧

見やすいところに貼ってご利用いただくと便利です

(2019年9月現在：情報提供病院37施設)

AJISAI NET

	医療機関名・受付時間 (日曜・祝日は全施設受付なし)	FAX 番号	電話番号
長 崎 市	光晴会病院 地域医療連携室 (平日8:30-17:00 土8:30-12:00)	0120-573-632	095-857-3563
	十善会病院 地域連携室 (平日9:00-17:00 土 受付なし)	095-818-5388	095-821-1214
	長崎大学病院 地域医療連携センター (平日8:30-17:00 土 受付なし)	095-819-7305	095-819-7930
	長崎みなとメディカルセンター 患者総合支援センター (平日8:45-17:00 土 受付なし)	095-821-1116	095-822-3251
	日赤長崎原爆病院 病診連携室 (平日8:30-17:00 土 受付なし)	0120-845-262	0120-845-261
	済生会長崎病院 地域医療連携センター (平日8:30-17:00 土 受付なし)	095-827-7025	095-827-7021
	聖フランシスコ病院 地域連携科 (平日9:00-17:00 土9:00-12:00)	095-845-7600	095-846-2553
	井上病院 地域連携室 (平日9:00-17:00 土9:00-12:00)	095-849-6622	095-844-1281
	長崎記念病院 地域連携室 (平日8:30-17:00 土 受付なし)	095-871-1510	095-871-1515
	長崎北病院 診療録管理室 (平日9:00-17:00 土9:00-12:00)	095-886-8707	095-886-8700
	虹が丘病院 地域医療連携室 (平日8:30-17:00 土8:30-12:30)	095-856-1102	095-856-1112
	上戸町病院 地域連携室 (平日9:00-17:00 土 受付なし)	095-832-5616	095-832-5615
	国立病院機構 長崎病院 地域医療連携室 (平日8:30-17:15 土 受付なし)	095-808-0176	095-824-2788
	重工記念長崎病院 地域連携室 (平日8:30-17:00 土8:30-11:30) ※第2・第4土曜のみ受付	095-828-4935	095-828-4820
	長崎北徳洲会病院 医局 (平日9:00-17:00 土 受付なし)	095-857-0928	095-857-3080
	長崎百合野病院 地域連携室 (平日8:30-17:00 土8:30-12:00)	0120-857-057	095-857-3366
県 北	佐世保市総合医療センター 地域連携センター (平日8:30-17:15 土 受付なし)	0956-24-0474	0956-24-1515
	佐世保中央病院 地域医療連携センター (平日8:30-17:30 土8:30-12:00)	0800-7000-070	0120-33-8293

あじさいネット説明同意書は、必ずこの表に記載のFAX番号あてに送信してください。

同じ病院内でも違う番号(代表番号等)あてにFAXすると、処理に時間がかかる場合があります。



《賛助会員様広告欄》

あじさいネット接続用
新オンデマンドアダプタ AD300 誕生!

月額プラス1,000円で

さらに安心・安全に、より便利に

実証実験参加施設募集中

※募集予定数に達した場合
予告なく募集を終了します

<問合せ先>
株式会社NTTデータ中国
ヘルスケア&クラウドサービス部
Tel. 082-252-3303



医療関連ビデオ配信
Library



今回は2017/11~2018/6
のコンテンツを紹介!

医療関連 ビデオ配信

現在視聴できるコンテンツの紹介

医療関連ビデオ配信とはあじさいネットで動画閲覧ができるサービスです。医療従事者の知識・技能向上を目的として行われている研修会や講演会をいつでも視聴できるよう配信することで会員の生涯学習に貢献しています。

■ あじさいネット関連 ■ 多職種連携関連・在宅医療

講演会・研修会名	開催日	演者名 肩書 ※発表当時の肩書です。「演題名」
第8回九州在宅医療推進フォーラムin長崎 テーマ 病院と在宅の連携を考える	2017/11/18-19	公開講座 長尾和宏先生 医療法人社団裕和会 理事長／長尾クリニック 院長 「尊厳死・平穏死・安楽死 ―在宅医療の理想と現実―」 特別講演 角田直枝先生 茨城県立中央病院 看護局長／がん看護専門看護師 「病院と地域を“看護”でつなぐ」 特別企画フォーラム「長崎の在宅療養移行支援の現状」 川崎浩二先生 長崎大学病院 地域医療連携センター センター長 「長崎大学病院における在宅療養支援の軽年変化」 松尾文乃先生 長崎大学病院 地域医療連携センター 看護師長 「長崎大学病院における退院支援の流れについて」 川本裕美先生 松長崎大学病院 地域医療連携センター 「地域連携室の役割 ～退院支援看護師の悩み、退院支援(在宅療養支援)の課題」 本田琢也先生 長崎大学病院 消化器内科・がん診療センター 「長崎の在宅療養移行支援の現状 ～拠点病院医師の立場から～」 阿保貴章先生 阿保外科医院 副院長 「長崎の在宅療養移行支援の現状・当院における現状と問題点」 佐田悦子先生 アクア薬局矢上店・長崎県薬剤師会副会長 「病院と在宅の連携を考える ―薬剤師の当惑―」 浅野文乃先生 長崎市医師会保健福祉センター訪問看護事業所 管理者 「在宅移行期の連携～看看連携について 訪問看護の立場から～」 大町由里先生 長崎市介護支援専門員連絡協議会 会長 「ご利用者(患者さん)の暮らしを支える側として ケアマネジャーの不安…からの離脱!」 特別企画フォーラム「長崎の在宅療養移行支援の現状」質疑応答 前編 特別企画フォーラム「長崎の在宅療養移行支援の現状」質疑応答 後編

在宅移行について、一番大切なことを思い出して改めて考えるフォーラムとなっております。様々な職種、また県外の講師の講演がご視聴いただけます。



《賛助会員様広告欄》



医院の情報集約の中心となる医事一体型電子カルテ

- メディコムはレセコンのパイオニア。そのノウハウを搭載した電子カルテ。カルテ入力から、会計、レセプト業務までOK。
- 紙カルテに近い視認性と、直感的に入力できる操作性を実現。主訴・所見・投薬・検査・病名までも一画面から簡単に入力が可能。さらに最新のタッチ入力にも対応。
- カルテに記載した診療情報(記事、処方、注射など)をあじさいネットにアップロードが可能。



※本製品には、医療機器に該当する機能は含まれておりません。
※接続可能な機器については、販売代理店までご連絡ください。



2018年4月 パナソニックヘルスケアから社名変更しました

PHC株式会社 メディコム事業部 **medicom**

シンポジウム：九州各地からの発表「病院と在宅の連携を考える」

高江洲アヤ子先生 那覇市医師会 那覇市在宅医療・介護連携支援センターちゅいしーじー那覇 コーディネーター
「回復期・慢性期病棟からの在宅移行」

宮下亜寿香先生 宮崎市田野地区地域包括支援センター 社会福祉士
「地域で支える神経難病 ～多職種で力を合わせて緩和ケア～」

寺町聡子先生 いのさかクリニック ソーシャルワーカー
「レスパイト入院先の開拓と取り組み～病院も在宅の応援団～」

猪口寛先生 いのくち医院 院長
「病在連携推進提案：佐賀における病在連携の現状と反省より」

川野壮彦先生 佐賀関病院 地域連携室 主任
「大分県における医療ソーシャルワーカーと介護連携の取り組み」

坂上陽一先生 肝属郡医師会立病院 地域医療 室長
「在宅医療連携拠点として地域医師会が果たす役割について」

木村浩美先生 地域ケア支援センター 副センター長 熊本機能病院 医療連携支援部
「在宅から見る病院と病院からみる在宅課題へのアクション」

シンポジウム「病院と在宅の連携を考える」総合討論



平成29年度 第2回 医療・介護施設従事者研修会 2017/11/29

いのちを残す医療とケアについてのご講演です。

第7回あじさいネット研究会 2018/05/19

テーマ ICTを使った地域医療情報ネットワークの運用継続性
～継続運用のためのコストと適正運用のための管理～

ICTを使った地域医療情報ネットワークの
これからの課題は継続性だといわれています。
シンポジウムでは各ネットワークの継続性について
ご講演いただいております。
また、研究発表ではあじさいネットの様々な利用方法について
ご講演いただいております。



中村勘一郎先生 ホーム・ホスピス中尾クリニック 院長
「「いのち」をみとる講話」



研究発表

吉嶺裕之先生 井上病院 副院長
「あじさいネットTV会議を利用した遠隔診療」

安中正和先生 安中外科・脳神経外科医院 院長／長崎在宅Dr.ネット 理事
「長崎の在宅療養支援の現状・当院における現状と問題点」

山崎健太郎先生 山崎産婦人科医院 院長／長崎県産婦人科医会 常任理事
「周産期医療支援システム「すくすく」の機能と価値」

井石政之先生 サンタ薬局 代表／長崎県薬剤師会 常務理事
「服薬情報の一元的・継続的の把握のための調剤情報共有システム」

奥平定之先生 奥平外科医院 院長／長崎在宅Dr.ネット 理事
「あじさいネット検査データ共有機能を活用した在宅医療」

シンポジウム

小阪真二先生 島根県立中央病院 院長／しまね医療情報ネットワーク協会 理事
「自治体と共に進むしまね医療情報ネットワーク」

島貫隆夫先生 日本海総合病院 院長／酒田地区医療情報ネットワーク協議会 副会長
「ちようかいネット継続運用のための運営コストと活用指標からみた考察」

長島公之先生 長島整形外科 院長／とちまる・どこでもネット協議会 委員
「とちまる・どこでもネット～医療連携・医介連携2つのシステム併用の有用性～」

舛友一洋先生 臼杵市医師会立コスモス病院 副院長／うすき石仏ねっと運営協議会 運営委員長
「ICTを使った地域医療情報ネットワークの運用継続性～うすき石仏ねっとの挑戦～」

松本武浩先生 長崎大学病院医療情報部 准教授／長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会 理事
「ICTを使った地域医療情報ネットワークを健全に発展、継続運用するには」

総合討論「ICTを使った地域医療情報ネットワークの運用継続性～継続運用のための」

平成30年度 在宅医療推進多職種連携研修会 2018/6/13

一人ひとりの医師がどうあるべきかを考えるご講演です。

廣瀬弥幸先生 広瀬クリニック 院長
「これからの病院医療の在り方と在宅医療 —これからは病院長や勤務医であっても、在宅医療は医師の嗜み—」

《賛助会員様広告欄》

医療機関
無床診療所から大規模病院までの
医事会計システム・電子カルテ
など

福祉施設
小規模事業所～大規模施設
地域包括支援センター
など

調剤薬局

私たちは
地域医療
ネットワーク
に貢献します



オフィスメーション株式会社は
富士通パートナーです。



日医標準
レセプトソフト
ORCA



オフィスメーション株式会社
長崎市金屋町2-6 電腦BLD.
<http://www.nagasaki-om.co.jp>
お問い合わせ **095-895-8188**
(ヘルスケア直通)

『あじさいネット』に協賛しています。

あじさいネットのレイアウトと機能を紹介

あじさいネットを利用するには、まず「ポータル画面」と呼ばれるページにログインします。「あじさいネット」で提供される複数のサービスに入るための「入り口」がこの「あじさいポータル画面」です。個々のサービスはみな、診療支援と生涯教育を意識した有用なものです。是非、一度使ってみてください。

※新しく追加された項目は赤で記載しています。

ログイン・ログアウト
パスワードに関するお知らせや
変更などもここに集約

お知らせ
会員様へのお知らせを随時掲載

情報開示項目
情報提供病院が開示している
情報を確認できます

検査データ共有サービス
検査データ共有サービスを
始めるために必要な資料の
ダウンロードが行えます

時間外対応
時間外対応サービスについての
説明や注意事項の確認が行え、同意
書のダウンロードが行えます

TV会議
TV会議を行うための必要な資料
のダウンロードが行えます

代行同意
代行同意についての説明や注意
事項の確認が行え、同意書や記
入例のダウンロードが行えます

最新 OS への対応状況
あじさいネットの機能ごとに
最新の Windows・iOS への
対応状況が確認できます

情報提供病院一覧
クリックすると一覧表が開き、
ID-Link、HumanBridgeそれ
ぞれの連携病院が確認できます

同意書ダウンロード
(閲覧施設用)
職種ごと、エリアごとに全ての
同意書がダウンロードできます
情報提供病院用は上のオレンジ色の
ボタンをクリックすると
一覧が表示されます

会員一覧
施設ごとのあじさいネット会員
の名前とIDが確認できます
(現在は病連携を行っている情報提供病院のみ)

マニュアル
あじさいネットの各機能の
マニュアルが閲覧できます

法人概要
協議会の組織や定款など

機器移行作業のための
ヒアリングシート
ルータの設置に関わる重要な
事前調査シートです

情報提供病院連絡先一覧
ここをクリックすると情報提供病
院の連絡先一覧が表示されます

The screenshot shows the Aizai-net portal homepage. At the top left is the logo and name 'あじさいネット Regional Health Information Network'. Below it are navigation links for 'ログアウト' (Logout) and 'パスワードを変更する' (Change Password). The main content area is titled 'あじさいネットからのお知らせ' (Notice from Aizai-net) and features a '2019.8.5' announcement about extended hours for 17 hospitals. Below this are sections for '情報提供病院 診療情報共有' (Information Provision Hospital Medical Information Sharing) with buttons for 'ID-Link Gate' and 'HumanBridge Gate', and '提供サービス' (Provided Services) including 'セキュアメール', 'AMEC TV会議・ビデオ配信', '周産期支援システム', '検査結果参照', '糖尿病疾病管理', '地域連携パス', and '吉岐調剤連携'. A right-hand sidebar contains 'お知らせ' (Notice), '会員一覧' (Member List), 'マニュアル' (Manual), '法人概要' (Corporate Overview), and '機器移行作業のためのヒアリングシート' (Interview Sheet for Device Migration Work). A bottom navigation bar includes 'お問い合わせ' (Contact Us) and 'ページトップに戻る' (Return to Page Top).

紫のボタンについては
次号の機能一覧で
説明しています



特定非営利活動法人長崎県医療連携ネットワークシステム協議会
あじさいネット
あじさいネット事務局 (長崎県医師会内)
〒852-8532 長崎県長崎市茂里町3-27 TEL.095-844-1111 FAX.095-844-1110
Copyright © 2015 AIZAI-NET All Rights Reserved.

あじさいネット 入会のご案内 【閲覧施設用】

情報提供病院の入会については手続き・費用とも本ページの記載と異なりますので、あじさいネット事務局にお問合せください。

入会申請から利用開始までの流れ

入会申請書を提出する

入会申請書に必要事項を記入し、あじさいネット事務局へ提出します。（申請書はホームページからダウンロードできます）

施設が新規に入会する時に必要な書類

- 施設入会申請書【情報閲覧施設用】
- 機器設置ヒアリングシート
- 入会する人数分の 個人入会申請書

運用講習会を受講する

あじさいネットの概要や、利用に際し必要な事をご説明する「運用講習会」を受講していただけます。

（講習会の日時や場所は、入会申請受理後にご案内いたします）

受講が終わると、「あじさい会員ID」が発行されます。

機器を設置する

あじさいネットを利用するために必要なVPN機器の設置をするため、専門業者が施設にお伺いいたします。

（設置の日程については入会申請後、専門業者よりご案内いたします。）

初期費用・利用料のお支払い

入会金・初期設定費用・利用料をお支払いいただきます。

※「利用料」は会費およびシステム料・ウィルス対策費用で、毎年10月以降に1年分を請求します。入会時は機器設置の翌月から9月分までを一括でお支払い下さい。

ご利用開始

これであじさいネットが利用可能です。患者さんから同意書を取り、情報提供病院にFAXすると約15分で（※）診療情報が閲覧できるようになります。皆様の日々の診療にぜひお役立て下さい。

（※ 多人数登録の同意書については設定に15分以上かかる場合があります。）

あじさいネットは、医療関係機関を強く固なセキュリティネットワークワークでつなぎ、様々な情報をやりとりできる全国屈指の医療連携ネットワークシステムです。あじさいネット上では、情報提供病院の診療情報を閲覧するサービスを始めてとして、その他にも様々なサービス・機能を提供しております。今後もさらなる機能拡張・追加を予定しています。入会申し込みからご利用開始までの手順は、左記の通りです。たくさんの方の医療関係機関の参加をお待ちしています。

特別な機器は不要です

通常のインターネットができてWindowsパソコン環境があればお申し込みできます（Mac OSでは動作保証なし）。

それ以外に事前に準備するものはありません。（※）

※TV会議を利用するにはパソコンに接続できるマイク・スピーカー・WEBカメラが必要です。

モバイルでも使えます

あじさいネットはiPadでも利用でき、在宅診療等にとても有用なツールとなります。ただしご利用できるのはパソコンであじさいネットに接続できる（VPN機器が設置されている）会員施設限定で、iPadのみでの入会利用はできません。

また、通常の利用料と別にiPad1台につき月額700円（税抜）が必要で（※）暗号化通信および本体紛失時対応のための証明書ライセンス料になります。

申請書類ダウンロード：あじさいネットホームページ

<http://www.ajisai-net.org/>

「医療関係の皆さま」→「入会・退会申請書」のページからダウンロードしてください。

閲覧施設の皆さまが入会する場合の

入会時の費用

所属団体が 入会済なら 無料!	入会金 (1施設ごと)	初期設定費用 (VPN機器1台)
	50,000円	30,000円

※ 所属団体（医師会、薬剤師会等）が入会されている場合は、**入会金が無料**になります。

※ 施設の種別が「病院」の場合は病床数により金額が変わります。詳しくは事務局へお尋ねください。

入会についての
お問い合わせ先

あじさいネット事務局
(長崎県医師会内)

095-844-1111

閲覧施設の皆さまの 会員区分とご利用料金

	正会員	準会員*	ポータル会員*	システム料 (VPN機器1台)	ウィルス対策ソフト ライセンス料 (パソコン1台毎)
年会費 (1年分一括払い)	36,000円 (月額3,000円)	12,000円 (月額1,000円)	2,400円 (月額200円)	12,000円 (月額1,000円)	3,000円
利用できる機能	あじさいネット 基本機能全て	あじさいネット 基本機能全て	希望する 1機能のみ	（価格は全て税込です）	
総会議決権	○	×	×	※ 5人以上入会する施設は会費が割引になります。 詳しい金額は事務局へお問い合わせ下さい。 ※ 情報提供病院はこの表と金額が異なります。	

* 1施設において、少なくとも1人は正会員となります。「準会員」または「ポータル会員」は、2人目以降の入会者について選択可能となります。

代行同意について

代行同意を意図する場合、必ずあじさいネットホームページを閲覧ください。ポータルサイトは右側に特集ページのバナーを作成し、詳細をご案内しております。ホームページは会員の皆さまのメニューより同意書ダウンロードを選択し、情報提供病院用から詳細をご覧くださいませ。
代行同意は連携する施設同士の連絡が重要となりますので必ず詳細のご確認をお願いいたします。



※画像はイメージです

あじさいネットTV会議のルールを分かりやすくまとめました！

今までは、あじさいネットTV会議の申請書を提出された方へのみのTV会議のルールを説明していましたが、申請する前からルールが確認できるように分かりやすくまとめました。ルールの詳細についてはあじさいポータルサイトからご確認いただけます。あじさいネットホームページにも掲載予定です。
離島が多い長崎県ではあじさいネットTV会議が注目されています。まだ利用したことのない会員様もTV会議を有効に利用し日々の業務にお役立てください。



広報誌に掲載する寄稿募集中！

本誌では、会員様の寄稿を募集しております。あじさいネットのこんな便利な使い方もある、「こんな時に大変役に立った」といったエピソードが有りましたらぜひお寄せ下さい。先輩ユーザーの皆様が経験談が、ライターユーザーや入会検討中の方々の参考になります。
ご協力いただける方は、あじさいネット拡充プロジェクト室までご連絡ください。



皆さんの経験談が力になります！

あじさいネット に関するお問い合わせ・入会お申込み

あじさいネット事務局（長崎県医師会内）
TEL.095-844-1111 FAX.095-844-1110
aj-na@nagasaki.med.or.jp

編集後記

あじさいネットOFFLINE通信 編集長 松本武浩

あじさいな人々

たくま かずひこ



漫画制作： たくま医院 院長 詫摩和彦先生 (長崎市医師会所属/長崎在宅Dr.ネット副理事長)

9月14日に今年のあじさいネット研究会が開催されました。年1回開始してはいますが、これで8回目になります。これまでのテーマは、あじさいネットの価値や利便性等を扱うテーマが多かったのですが、今回はチャレンジングなテーマとして「地域医療情報ネットワークとAI」とつまり、情報ネットワークで蓄積されるビッグデータの二次活用について、二人の専門家を招きました。特別講演として厚生労働省医政局研究開発振興課課長から厚労省が目指す医療情報あるいは、NCDやNDB等の各種医療情報データベースに対するAIを活用した分析戦略を、基調講演は、本村陽一氏(産業技術総合研究所人工知能研究センター副研究センター長)からは、第一線のAIを使った分析のスペシャリストの立場として、最先端のAI活用のお話を伺いました。その後、地域医療病院ネットワークから得られるデータ分析の4演題の事例発表後、総合討論としました。テーマが取つきにくかったのか例年より参加者は少なかったのですが、懇親会への参加率がこれまでで最も高く、いつも懇親会は大盛り上がりなので、今回はこれも例年以上に爆発的な盛り上がりを見せ、二次会では予約した店に入りきれないほどでした。参加を迷ったが、来てよかったという声が多く聞かれました。この模様は後日、あじさいネットビデオ配信で視聴できます。ぜひご覧ください。

ajisai-project@nagasaki.med.or.jp



この広報誌のご感想をぜひ、あじさいネット拡充プロジェクト室までお寄せ下さい。